

# あすなろ通信

No. 111  
2020.8.1発行

あすなろ保育園後援会  
飯田市育良町3-15-2  
TEL (0265)23-4656

## あすなろ農園



つくし組 (0歳)  
たんぽぽ組 (1歳)  
ひまわり組 (2歳)  
かっぱ組 (3歳)

7名  
9名  
13名  
6名

初めての人参丸かじり  
担任の様子をよく見て食べてみよう!

まゆの  
雑記帳

つながり

名前がなかつたものも、内容と筆跡（当時のあ母さんあ父さんの書いてくれた連絡帳の筆跡、覚えているものです！）から推測。名前記入欄なくて、ごめんなさい。もし出しそびれていたら、ぜひ送ってきて下さいね。

0～3歳までの思い出は子ども達の中にはわずかかもしません。でも、お母さんやお父さんが語って下さる中で、心に残っていることがあれば嬉しいです。ハガキが届く度に当時のことを思い出しながら、今の大きくなっているだるう姿を思い浮かべ、笑顔になるあばちゃんたちです。

運動会は、卒園OBの皆さんとも会える機会として、とても楽しみにしています。来られなかつたとしても、つながつていいなあという思いの中、毎年、6年生までの卒園児に招待状を送っています。

そこで今年は、運動会中止のお知らせ

とともに、あすなろでの思い出や近況報

がら書いてもらえたと、往復はがきを

送りました。

止対策のために中止せざるを得なかつた、あすなろ運動会。

-1-

-2-



見て見て！カエルの卵だよ

保育士も初めて見つけた卵に興奮



田んぼにたくさんのかえるの卵



「あそこにあるのが卵だよ」  
保育士の指の先をじっと見つめています

普段なかなか見つけることのないカエルの卵！保育士がびっくりして伝えると「卵？」と不思議そうな子どもたち。翌日また見に行き今度は容器に入れて見てみると、そっと触ってみたり「白いのがあるね」と気付いて話していました。

「元気に大きくなるといいね」と田んぼに返し、数日後、再び行くと卵がない！「鳥に食べられちゃったんじゃない？」「オタマジャクシになったんじゃない？」と卵がどうなったのかいろいろ想像して話している子ども達でした。



オタマジャクシがいるよ



オタマジャクシ交換しよう

オタマジャクシ気持ちいい！

オタマジャクシが増えてくると、「つかまえてみよう！」と挑戦が始まりました。子どもたちも保育士も田んぼの中を覗き込みながら真剣です。隣の畑で作業をしていた地域の方も「よく落ちないね～」と笑いながら声をかけて下さいました。せっかくつかまても手の中だと水がなくなり、じっくり見られません。

そこで今度はコップを持って行くと、中のオタマジャクシをいろいろな角度から見たり、触って「気持ちいい」と感触を楽しんでいました。友達同士でオタマジャクシの交換をする子もいました。

あ、足が生えてる

ある日、つかまえたオタマジャクシに足が生えていることを発見！しっぽの生えているカエルもつかまえました。

つかまえるのも日ごとに上手になってきて、はじめは手でつかまえようとしていたのが、コップを使ってすべり始め、「大きいのは速いな」「逃げ足が速い」なんて言いながら探していました。



みんなでオタマジャクシとりに真剣

### たくさんのかエルに大興奮！

「今日もオタマジャクシつかまえに行こう」と散歩に行くと、あぜ道にたくさんのカエルが！ 子どもたちは一斉につかまえ始めました。

どこを見てもカエルだらけで「いた、いた、いたー！」と大興奮。触るのが苦手なN君は、つかまえなくて花を摘んで田んぼに垂らしてみたり、コップを持つと泳いでいるカエルに狙いを定めてすぐっていました。

また、U君はカエルを何匹もコップの中に入れているうちに、「このカエルは模様が違う」とそんなことにも気付いていました。

### みんなもカエルになっちゃった！

子どもたちの好きな絵本に「10匹のかえる」という絵本があり、「帰るぞ、帰るぞ、帰るんだ。ひょうたん沼に帰るんだ！」とカエルたちが歌いながら進んでいくシーンがあります。

カエルを楽しんだ散歩の帰り道でBちゃんが「♪帰るぞ帰るぞ帰るんだ♪」と歌い出し、他の子も一緒に歌い始め「かっぱガエル」になってピョンピョン跳びながら帰りました。



#### こんな所にもオタマジャクシを発見

じっくり見ることで変化や違いに気付き、また何度も行ってつかまえるのも上手になった子ども達。これからも自然の生き物や草花でたくさん遊び、いろいろな発見をしていきたいです。



### 絵本から広がる遊び

『ロボット ポット』という一冊の絵本が大好きなひまわり組の子どもたち。一人の子がとても気に入った絵本で、その週は毎日のように『ロボット ポット』を読みました。

絵本の中出てくる「ロボット ポット おっとっと」という言葉が面白いようで、題名を言うと「おっとっと！」と子どもたちが言って楽しんでいます。

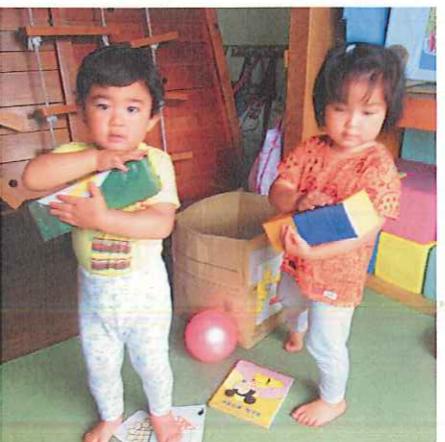


ロボットたちにごはんをどーぞ！



そこで、ロボットを作ったらどうだろう？と考え、牛乳パックに絵本のロボットをコピーして貼って作りました。

こどものとも『ロボット ポット』  
(こかせさち文 / わきさかかつじ絵 福音館書店発行)



『ゆりかごのうた』を歌に合わせてゆらゆら



ミルク飲んでるの！



ブロックの上に並べて「ねんねだよ～



### たんぽぽさんのスイカ

#### たんぽぽ組 1歳児 エイエイオー！

クラスの子どものお家から「スイカの苗が余っているけどどうですか？」

とお話をいただき、たんぽぽさんでスイカを育ててみようが始まりました。

実際、一歳児さんは「スイカって何だろう」と、スイカをイメージするのは、まだなかな



かっぱさんと一緒に苗植え

ロボットを赤ちゃんにしてミルクを飲ませたり、『ゆりかごのうた』を歌いながら寝かしつけたりとお世話ごっこを楽しむように。

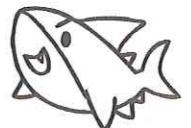
午睡前に段ボールの家にロボットを寝かせ、自分たも布団に入ると「ロボットちゃんねんねしとる？」「ロボットちゃんのいびきの音がする！」と、ロボットを気にしながら眠りにつくかわいい姿も。

そして、午睡から起きるとすぐにロボットに「起きるよ～！」と声をかけ、お世話の続きが始まります。

1ヶ月ほど経ったころ、今度はブロックを使って自分達でロボットの形を作って遊ぶようになってきました。

ロボットが子どもたちの中で特別なお友達になっています。

一人の子が好きになった絵本がクラス全体へ広がり、これからロボットちゃんたちとどう1年過ごすのか楽しみです。



頭の向きもきちんと揃えています

が難しいです。まずは目で見て分かるように、部屋にスイカの写真を用意して貼ってみました。

また、苗を植える前の日に、畑に立てるための看板を作つて部屋に置いておくと、「やる！やる！」と、持ちたくて仕方がない様子。

かっぱさんやひまわりさんのように水やりをするのはまだ難しいので、それなら、たんぽぽさんはひとりひとつ持てるような旗があつたらいいかも！と、スイカのついたMy旗を作ることにしました。



苗植えは、かっぱさんにお手伝いを頼むと、快く引き受けってくれました。

たんぽぽさんは避難車の中からMy旗を振つて応援です。

担任作「たんぽぽ組オリジナルスイカの応援ソング」も完成！（“スイカの名産地”と同じメロディー）

♪たんぽぽさんのスイカ エイエイオー！

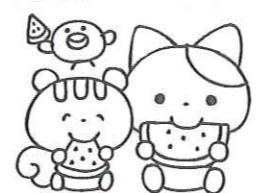
大きくなあれ エイエイオー！

赤くなあれ エイエイオー！

甘くなあれ エイエイオー！

エイエイオー！♪

歌が始まると、腕を動かしたり、一緒に口ずさんでみたり、みんなのりのりです。



-5-



スイカの旗で応援

散歩に出かける日には、旗を持って畑に行き、スイカの応援です。

ある日、保育士がうっかり旗を忘れる「スイカ、スイカ」と催促されました。

たんぽぽさんもスイカになりきっちゃあう！これを被ればすっかりスイカ。

本物のスイカは伸び悩んでいますが…たんぽぽ組の可愛いスイカたちは、元気に応援したり、踊ったり楽しんでいます。

「ここ、ここ」と畑の場所を案内してくれたり、絵本にスイカが出てくると、「スイカ！」と部屋に貼つてある写真と一緒にことを発見している姿もあります。

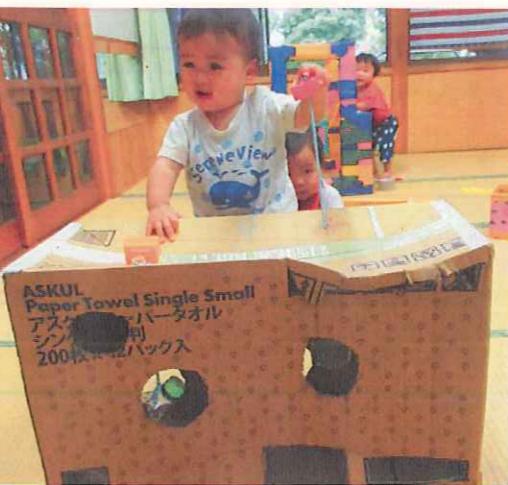
苗が思うように育たず、もう少し日当りの良い所に引越しをしたり、アブラムシが付くなど苦戦がありますが、子どもたちは、部屋の大きくて真っ赤なスイカの写真を見ながら、食べる日をみんなで楽しみにしています。

-6-



0歳児の遊びを見ていると面白い。あまごとのお茶碗を叩いて、いろいろな動きを見て、追いかけたまく。その動きの面白さ。大人が真似できない絶妙な力加減。

そんな0歳児たちがいっぱい遊べるよう手作り遊具を作ってみたら、いろいろな遊びがどんどん生まれました。

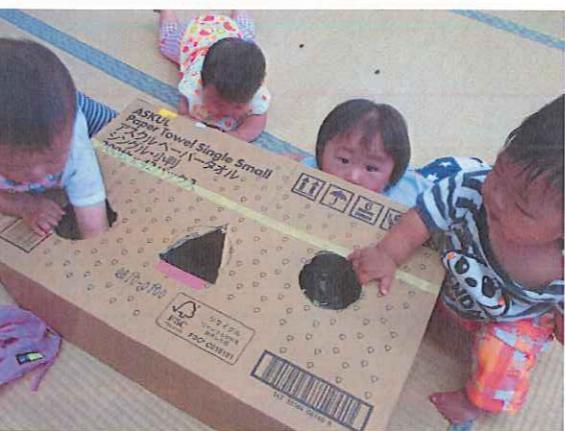


壁面の紐を引っ張って遊び事が楽しくなっていたので、もっと楽しんでもらおうと、段ボールに紐を付け、仕掛けが見えるように穴を開けてみました。

初めは、紐で遊んでいたのですが、そのうちに倒れて横向きになってしまいました。

すると、穴がよく見えたようで、ボールなど部屋中のいろいろな物を入れはじめます。着替え袋から出した服が入っていたこともあります。大きなものは、入らないなあと不思議そうに去ったり、黙々と遊ぶ子どもたち。時には保育士と目が合つて声をかけ、やり取りも楽しんでいます。

穴の大きさ、位置は偶然だったのですが、穴にものを入れる楽しさをいっぱい味わいました。また、ずり這いをしていたA君は、中が見たくてつかまり立ちをしようとする姿も見られるようになりました。



奥の女の子は、紐を引っぱっています！

数日後にはなんと！自分の足を2つの穴に入れたB君。保育士が大笑いしていたのでB君も大喜びして何度も入っていました。

また、押し車にちょうどいい高さだったので、他の箱よりも沢山押して遊び、ついに上に登つて飛行機遊びをしました。

月齢差が7ヶ月ある子どもたちが自然に全員集まって、いろいろな遊びを楽しめた箱。いろいろな遊び方ができる遊具っておもしろい。ほ



足を穴に入れちゃお！



箱の上に登って飛行機

—7—

かにも、かくれんぼ、叩いて音を出すことも楽しみました。さすがに壊れてしまつたので、次に、小さな箱で似たような遊具を作つてみたけれど、ちょっと遊ぶくらいでした。

あの箱の大きさ、紐、穴の位置、サイズは魅力的だったのかなあ。成長と共に、遊びも変化していきます。また、子ども達の遊びを見ながら、手作り遊具を作つて一緒にいっぱい笑い合いたいです。

## 簡単じゃが芋料理

梅雨が明け、じゃが芋が掘れる時期になります。年中手に入るじゃが芋ですが、やっぱり掘りたての新じゃがは、皮ごと食べられ味も濃いです。そこで今回は、おやつで人気のじゃが芋メニューをご紹介します。

**★芋もち** お家で子どもと一緒に作っても楽しいですよ！

### 【材 料】

(子ども 1人分)	1、じゃが芋は適当な大きさに切つて茹でる。	
じゃが芋	… 50 g	2、1を粒が残らないようにつぶし、塩・片栗粉を入れる。
片栗粉	… 1 g	3、2を丸めて円盤状にする。
塩	… 0.2 g	4、熱したフライパンに油をしき、3を両面焦げ目がつくまで焼
焼き油	… 1 g	いたら出来上がり。

※好みで、2に青のり、チーズ、じゃこを入れてもおいしいです！



## あすなろの予定

8月 7日 七夕

9月 4日 保護者会主催学習会

10月 2日(金) 山のぼり遠足

## 魔空巖登山

先に、うえさんとトッピと一緒に登つて膝引を準備しませんか

※詳しくは保育園に

11月 6日 焼き芋大会

\*今年予定していた福島合研は再来年度開催予定。今年は開催されません。



## ◆子ども達がのびのびと育つよう応援して下さい◆ あすなろ後援会にぜひご参加を！

◎より多くの人にあすなろのことを知らせ、理解者を増やします。  
◎より良い保育ができるよう職員、父母と一緒にあって、保育運動をすすめます。

年間（4月～翌年3月まで）1口…3000円（何口でも）  
通信費、活動費などに使います。

【振込み先】飯田信用金庫切石支店 電 1520079

あすなろ後援会 佐々木俊之

## 【歳末市について】

今年度は例年通りには開催できそうにありません。後援会で検討中です。



—8—

## クリニズム 子どもの健康

## 戦闘機爆買いやめてコロナ対策に

健和会病院小児科 和田 浩

という事態が全国でおこります。健和会病院にとってもまったく他人事ではありません。

5月12日付の中日新聞に「防衛費 コロナ経済支援に回せませんか」という特集記事が出ました。

「韓国では国防費を削つて全世帯への支援金などにあてた。日本でもそうするべきではないか」というものです。

韓国ではアメリカからF35 戦闘機を買うのを先送りするなどしたそうです。F35は1機 100億円以上、それを日本は計 147機買う予定で、今年度は1000億円かけて9機買う。トランプ大統領に言われて安倍首相が「爆買い」を決めたものです。そんなもの買つてる場合じゃないでしょう、声を大にして言いたいと思います。

少しかわいそうに思いますが、汗ビタビタで帰つてくる姿は、なんかキラキラして強さを感じます。楽しんで、乗り切つてほしいですね。④

◆子どもたちの日常では、ソーシャルディスタンスなんて…かなりの神業。今しか、今この時、ここでしか経験できない事を全力で、全身で楽しんでいるんだね。好奇心、探究心で満ちあふれている。子どもたちの笑顔、増え輝きますように!!。⑤

◆今年の夏休み。ラジオ体操、学校のプール、花火大会もなしとか。今年しかできない思い出作ろう！。川か山へプライベートキャンプ地へGo！。⑥

## 総集 後記

◆フェスタがコロナで中止になりましたが、ガッカリ、気力が失せた。でも、自由にこの夏を過ごせるのは、いっぱい得をした気分。精神的にもすごく楽。長い梅雨が明けたら、日帰りでも県内の山でもいいから青空の下をきままに歩きに出かけよう。せっかく得した夏だから。②  
◆今年から始めた家庭菜園。YouTuberを繰り返し見て勉強し、採れたてのサヤインゲンを素揚げ、塩をかけて食べたら子どもたちの「おいしい～！、幸せ！」という言葉と最高の笑顔で、幸せな気持ちになりました。頑張つてよかったです！。③  
◆夏の暑い日が始まります。子どもたちには

あすなろ保育園のホームページが新しくなりました  
ホームページ：<http://www.ans.co.jp/n/asunaron/> メール：[asunarokko-atumare@crest.ocn.ne.jp](mailto:asunarokko-atumare@crest.ocn.ne.jp)

次号は11月1日発行予定です。いろいろ情報や原稿、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。